

# 日 本 史

## 注 意

1. 問題は全部で11ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

### マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その2)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

### 解答記入例(解答がイのとき)

1	●	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

I 次のA～Cの文章を読み、後の設問に答えなさい。

A 5世紀から6世紀になると、ヤマト政権の支配が地方に拡大したが、同時に地方豪族の抵抗もあった。『日本書紀』によれば、527年、政権は [ a ] の「復興」を目指して大軍を九州に送り込んだが、 [ ア ] はひそかに [ b ] と結び、その動きを妨害した。これに対して政権は翌年に物部麁鹿火を派遣し、彼を攻撃して打ち倒した。その結果、その子供である葛子<sup>くさこ</sup>は、罪が自らに及ぶのを避けるため、現福岡県の一部の地域を大王に献上したという。 [ ア ] が葬られた墓は、福岡県八女市の [ c ] がそれであるとされ、墳丘に石人・石馬が並べられていることでも有名である。『日本書紀』はこの事件を「叛逆」と記しているが、実際にはこの事件の結果、ヤマト政権の支配が浸透して九州地方の服属が決定的なものになったとも考えられている。

B 737年、陸奥按察使兼鎮守將軍であった大野東人は、自ら軍勢を率いて、陸奥と出羽の連絡路を開くために兵を進めた。これより前、蝦夷が居住する東北地方は、陸奥、出羽別々に征討が進行していた。太平洋側では、養老年間に蝦夷の反乱を鎮圧した後、720年代には仙台平野に陸奥国府となる中心的な城柵を築き、以後これを拠点として、いくつかの城柵が次々に作られた。

これに対して、日本海側は、7世紀半ばには現在の新潟県に [ d ] や磐舟柵を築き、斉明天皇の時代にも蝦夷征討が進められた。さらに8世紀には、最上川の河口に出羽柵を設け、次いで、733年には、雄物川河口部にそれを移した。この城柵は一般に [ イ ] と呼ばれるが、政府はこれを拠点として蝦夷支配を展開した。この間、712年には出羽国も建国されている。出羽の場合は、陸奥と比べて北上のスピード<sup>②</sup>が著しく速いが、これは、拠点が海上交通の要地に設けられただけで、内陸部への支配はまだ十分に及んでいなかった結果だと考えられている。737年の連絡路開通は、太平洋側と日本海側の拠点を結びつけ、東北地方における蝦夷支配の強化を目指したものであった。この時朝廷は、参議・兵部卿の藤原麻呂を現地に派遣し、あわせて、関東6カ国の騎兵<sup>①</sup>1000騎を送り込んで<sup>①</sup>いる。東北地方への支配拡大は、常に武力によって裏付けられていた。

13世紀後半、フビライを皇帝とする元は、征服した高麗の軍勢を率い、大軍をもって日本を襲撃した。これ以前、フビライは日本に国書を送って朝貢を求めたが、幕府の執権北条時宗はこれを退け、対立は決定的になった。元の軍隊は、<sup>㉔</sup>対馬・壹岐を襲撃した後、博多湾沿岸に上陸し、幕府の軍勢と交戦した。<sup>㉕</sup>この時の様子を描いた『ウ』には、「てつはう」や弓矢を使用する元の兵士の姿が描写されている。また「日本ノ戦ノ如クハ、相互名乗合テ、高名不覚ハ一人宛ノ勝負ト思フ処、此合戦ハ大勢一度ニ寄合テ…」と書かれたように、<sup>㉖</sup>工を主たる戦法とする日本の武士は、苦戦を強いられることになった。

1281年、元軍は2回目の襲来を敢行した。この時には、総勢14万に及ぶ大軍が襲来したが、戦闘が本格化しようとしたその時、突然の暴風雨によって、元軍は壊滅的な打撃を受けた。これ以降、元の襲来は実現しなかったが、幕府は元の来襲に備え、国内体制をいっそう強化した。幕府内では、得宗権力が強大化し、1285年には、有力御家人である<sup>㉗</sup>eが御内人の有力者によって滅ぼされた。

問1 空欄<sup>㉘</sup>ア～<sup>㉙</sup>エに入る語句を書きなさい。解答用紙(その2)を用いること。

問2 空欄<sup>㉚</sup>a<sup>㉛</sup>bに入る語句として適当なものを、次の①～⑥の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- ① 対馬                      ② 高麗                      ③ 任那
- ④ 高句麗                    ⑤ 百濟                      ⑥ 新羅

問3 空欄<sup>㉜</sup>cに入る古墳名として正しいものを、次の①～④の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- ① 見瀬丸山古墳                      ② 大仙陵古墳
- ③ 新沢千塚                            ④ 岩戸山古墳

問 4 空欄 d に入る語句として正しいものを、次の①～④の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- ① 淳足柵      ② 胆沢城      ③ 松原客院      ④ 雄勝城

問 5 下線部②に関連して、「建国する」とは国府を設け、国司を派遣することを意味したが、古代の「国」について述べた文として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- ① 国司には中央の官人が一定の任期のもとで派遣された。  
② 奈良時代半ばには、国府の近傍に国分寺・国分尼寺が作られた。  
③ 郡司の大領・少領には地元の有力者が任じられたが、独自の役所は設置されなかったため、国府に勤務した。  
④ 「国」には教育機関である国学を設置することを原則とした。

問 6 下線部①に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- ① 藤原麻呂は、政界の重鎮であった藤原鎌足の子として生まれた。  
② 藤原麻呂の長兄である武智麻呂は、式部卿に任じられたことにちなみ、式家の祖とされた。  
③ 藤原麻呂は京家の祖とされたが、その子孫の一人に藤原仲麻呂がいる。  
④ 藤原麻呂は、東北地方への遠征があった737年に、疫病のために平城京で死亡した。

問 7 空欄 e に入る人物名として正しいものを、次の①～④の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- ① 三浦泰村      ② 平頼綱      ③ 北条貞時      ④ 安達泰盛

問 8 下線部㉔に関して、北条時宗が執権に就任していたときの出来事として正しいものを、次の①～④の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- ① 幕府内の裁判を円滑にするため、新たに引付衆を設置した。
- ② 朝廷との関係を深めるため、京都から藤原頼経を迎えて将軍とした。
- ③ 円覚寺を創建し、無学祖元を開山として迎えた。
- ④ 建長寺の修造費用調達のため、貿易船を元に派遣した。

問 9 下線部㉕に関して、この地域について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- ① 壱岐島には、多くの祭祀遺跡を出土する宗像大社の沖津宮が設けられ、海上交通の安全が祈られた。
- ② 新羅の海賊襲来に危機感を抱いた朝廷は、9世紀後半になって、対馬に金田城を設けた。
- ③ 元軍の侵攻に備え、朝廷は九州地方の武士を動員して博多湾沿岸に大規模な石塁(石築地)を築かせた。
- ④ 律令国家の時代、博多湾沿岸には外国使節を迎える鴻臚館が設けられた。

Ⅱ 次のA～Cの文章を読んで、後の設問に答えなさい。

A 15世紀になると農業生産力の向上や手工業の発達によって、地方の特産品も生産された。定期的にひらかれるようになっていた市場の数や市日の回数も増加し、応仁の乱後には月に6回ひらく六斎市が一般化した。商工業者の同業者仲間である座の数も増加し、あを本所とする大山崎の油座など、諸国で大規模に活動するものも登場した。また背負縄や背負子で荷物を背負って行商した①や振売などの行商人の数も増加し、女性行商人の活躍も著しかった。大都市では常設の小売店である見世棚<sup>a</sup>が一般化した。

この時代には、従来の宋銭や新たに輸入された明銭が流通したが、そのほか粗悪な私鑄銭<sup>b</sup>が激増し、円滑な貨幣の流通が阻害されたため、15世紀末以降しばしば②令がだされた。

B ポルトガルのイエズス会宣教師いの書簡にはう世紀の③のようすが次のように描かれている。

「③の町は甚だ広大にして、大なる商人多数あり、此の町はえ市の如く執政官に依りて治めらる。」(『耶蘇会士日本通信』)

ここに記されている③の町は、日明貿易の拠点として繁栄した港町であり、36人の④とよばれる豪商の合議によって運営された自治都市であった。

C 江戸幕府は、江戸・大坂・京都の三都を中心に全国の城下町や港町をつなぐ陸上交通網<sup>c</sup>・海上交通網を整備し、全国市場の形成を推し進めた。さらに鎖国<sup>d</sup>政策のため<sup>e</sup>もあって、近世初期に活躍した初期豪商たちは急速に力を弱め、17世紀後半には彼らに代わって問屋商人が商業や流通の中心を担うことになった。

将軍の膝元として巨大化する江戸の需要をみため、上方—江戸間航路では上方からの下り商品を江戸へ運ぶ⑤・樽廻船<sup>f</sup>が定期的に運航されるようになった。問屋商人は、船頭や水夫の不正や、海難処理などに対応するた

はじめ、仲間や組合をつくり荷物の安全かつ安定的流通と独占をめざした。江戸では1694年に荷受問屋として十組問屋が成立し、大坂ではそれに対応して江戸からの注文の買継にあたる問屋仲間が成立した。大坂では当初十組であったが徐々に増加し、のちに **お** に拡大した。

18世紀にはいると、営業税である **⑥** や冥加を納めるかわりに、幕府や藩から営業権や独占権の保証をうける株仲間が結成されるようになった。こうして、三都の問屋仲間を頂点とする全国的流通の独占支配体制が確立した。

問1 空欄 **①** ～ **⑥** に入るもっとも適切な語句を記入しなさい。解答用紙(その1)を用いること。

問2 空欄 **あ** ～ **お** に該当するものを下記の語群から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- |               |               |        |        |
|---------------|---------------|--------|--------|
| ア 北野天満宮       | イ 石清水八幡宮      |        |        |
| ウ 鶴岡八幡宮       | エ 石上神宮        |        |        |
| オ アントーニオ＝ガルバン | カ ガスパル＝ヴィレラ   |        |        |
| キ ルイス＝フロイス    | ク フランシスコ＝ザビエル |        |        |
| ケ 15          | コ 16          | サ 17   | シ 18   |
| ス ベニス         | セ ロンドン        | ソ パリ   | タ ローマ  |
| チ 二十四組        | ツ 三十四組        | テ 四十四組 | ト 五十四組 |

問 3 下線部 a に関連して、当時の女性の商業活動について記した文章として誤っているものを、一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その 2)を用いること。

ア 大原女は、京都の郊外である大原に住む女性行商人で、炭や柴などを売り歩いた。

イ 平安時代には既にその存在が知られている桂女は、狩猟を専業とし猪の肉を売り歩いた女性行商人である。

ウ 魚売り、扇売り、布売り、豆腐売りなどには、女性の行商人が多くいた。

エ 女性の中には、金融業に進出するものもいた。

問 4 下線部 b について、この時代の貨幣として誤っているのはどれか。一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その 2)を用いること。

ア 永樂通宝

イ 洪武通宝

ウ 寛永通宝

エ 宣徳通宝

問 5 下線部 c について、18 世紀前半頃の江戸の総人口はどれくらいであったと推計されているか。もっとも適切なものを一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その 2)を用いること。

ア 3 万人前後

イ 50 万人前後

ウ 100 万人前後

エ 1000 万人前後

問 6 下線部 d について、街道の整備が進む中で、1659 年五街道の宿駅の取り締まりのため道中奉行が設置されたが、この役職を兼任したのはどれか。正しいものをひとつ選んでマークしなさい。解答用紙(その 2)を用いること。

ア 勘定奉行・大目付

イ 京都所司代・町奉行

ウ 寺社奉行・側用人

エ 郡代・代官



問 7 下線部 e について、この海上交通網が整備される以前、日本海側の物資を上方に輸送するための主要経路であり、荷物の陸揚げ港として重要な港であったが、西廻り海運の発達に伴い一時衰微した港はどこか。もっとも適切なものをひとつ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

ア 小浜      イ 小木      ウ 温泉津      エ 酒田

問 8 下線部 f について、江戸十組問屋から酒店組が脱退し、この廻船が本格的に活動しはじめるのはいつか。もっとも適切なものを一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

ア 元禄期      イ 享保期      ウ 寛政期      エ 天保期

問 9 下線部 g について、のちに株仲間による独占が諸物価騰貴の原因であるとして解散令が出されることになるが、その時の政治的主導者は誰か。正しいものをひとつ選んでマークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

ア 松平定信      イ 水野忠邦      ウ 徳川吉宗      エ 田沼意次

Ⅲ 次のAおよびBの文章を読んで、後の設問に答えなさい。

A ① 県に立地する足尾銅山は幕末には廃鉱同然であったが1877(明治10)年に ② あ が買い取って採掘を進め、1880年代半ばごろからその規模を拡大させた。一方、この頃から遥か下流の ③ い 川で魚が浮くなど鉱毒の被害が生じ、洪水時の農作物への被害も深刻化するようになった。1891年、衆議院議員であった田中正造が議会でこの問題について質問し、ついで ④ a を求めた。1896年の大洪水で周辺4県にわたり農作物や家畜そして人体に影響が及ぶと、政府は鉱毒調査会を設置して対応し、 ⑤ b を銅山に命じるとともに被害民対応として ⑥ c を行った。だがこうした対応も解決には至らず、被害地の農民はしばしば押し出し(現在でいうデモ)を行い、1900年には警官隊と衝突して逮捕者を出した。翌年、田中は議員を辞職し天皇に直訴を試みて失敗している。その後、政府は ⑦ い 川と利根川の合流点ちかくに遊水池を設置して解決を図り、同所にあった谷中村は廃村となった。⑧

B 第二次世界大戦後の高度成長期には、企業が汚染物質を長期間垂れ流すことがあったが、政府が経済成長を優先した結果として対策は進まず、公害病に苦しむ被害者も放置されていた。1960年代の後半になって被害者の抗議の声⑨が組織化され、公害反対の世論⑩と住民運動が巻き起こった。4大公害病の訴訟は1970年代の初頭、いずれも原告側の勝利に終わったものの、たとえば水俣病⑪について言えば1950年代半ばには患者が発生しており、この間にも被害者は増え続けたことになる。政府は1967(昭和42)年に ⑫ う 法を制定し、1971年には ⑬ ⑭ を設置した。経済活動を優先させたのは日本だけでなく、先進工業国に共通する問題で、地球規模の環境破壊が引き起こされた。対策のために1997(平成9)年、気候変動枠組条約の締結国会議が日本で開催され、温室効果ガスの排出削減目標を定めた ⑮ え が採択された。



問 6 下線部④について、この時期から 1970 年代にかけ、住民運動の盛りあがり背景に社会党、共産党や市民団体などに支持された「革新首長」が各地に誕生し、公害・福祉対策などに成果を挙げた。そうした首長の氏名と首長を務めた地方自治体の組み合わせとして誤っているものを、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ア 蜷川虎三 —— 京都府   | イ 黒田了一 —— 大阪府  |
| ウ 美濃部亮吉 —— 神奈川県 | エ 飛鳥田一雄 —— 横浜市 |

問 7 下線部⑤について、1964 年に住民運動の結果として石油化学コンビナートの建設が断念された地域として正しいものを次の選択肢の中から選び、マークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- |         |         |
|---------|---------|
| ア 岩国・大竹 | イ 千葉    |
| ウ 新居浜   | エ 三島・沼津 |

問 8 下線部⑥について、次のなかから 4 大公害病には含まれないものを次の選択肢の中から選び、マークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ア イタイイタイ病 | イ 川崎病     |
| ウ 新潟水俣病   | エ 四日市ぜんそく |

問 9 下線部⑦について、水俣病の原因となったチッソ株式会社の前身は日本窒素肥料といい、両大戦間期に新興財閥と呼ばれた企業集団のひとつ、日窒コンツェルンの中心であった。次の選択肢の中から、新興財閥に含まれない企業を選び、マークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- |          |        |
|----------|--------|
| ア 浅野セメント | イ 昭和電工 |
| ウ 日産自動車  | エ 日本曹達 |

問10 ⑧ にあてはまる適当な語を次の選択肢の中から選び、マークしなさい。解答用紙(その2)を用いること。

- |            |       |
|------------|-------|
| ア 環境庁      | イ 厚生省 |
| ウ 中央公害対策本部 | エ 文化庁 |

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

PHYSICS DEPARTMENT

5720 S. UNIVERSITY AVE.

CHICAGO, ILL. 60637

TEL: 773-936-3700

FAX: 773-936-3700

WWW.PHYSICS.DUKE.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU





